



新任のご挨拶



眼科 診療科長 喜田 照代

2021年4月1日付をもちまして、眼科の教授・診療科長を拝命致しました。

現在当院には、網膜硝子体・黄斑、神経、斜視弱視、ぶどう膜、角膜、緑内障、涙道・眼形成など、ほぼ全ての眼科専門外来があります。人生100年時代、患者さんのQuality of Vision(視覚・見え方の質)の向上・維持を第一に、皆さまにより良い医療を提供できますようスタッフ一丸となって尽力したいと思います。どうぞ今後ともよろしくお願い致します。



一般・消化器・小児外科 診療科長 田中 慶太郎

2021年4月より一般・消化器・小児外科 診療科長を拝命しました田中慶太郎でございます。当科では主に消化器疾患に対する手術を行っております。紹介いただいた関連医院・病院や院内他科との連携を大切にして、一人一人の患者さんに最適な外科治療を行うことをモットーとしています。当科の特徴である腹腔鏡やロボットを用いた身体に優しい手術から必要時には拡大手術までを安全・確実に施行して、快適な日常生活へ1日でも早く復帰していただけるようにスタッフ一丸となって診療に従事します。安心して受診してください。

ホームページ



大阪医科薬科大学病院
がん患者サロン

ひだまり

オンラインで
開催します。

無料
申込制

当院では、がん患者さんとそのご家族が病気や治療、経済的な問題など、お一人で悩むことなく患者さん同士、ご家族同士で語り合い、支え合うことのできる場として、がん患者サロン「ひだまり」を開催しています。

2020年2月以降は、新型コロナウイルス感染症予防対策として開催を中止しておりましたが、早く再開してほしいという患者さんの声にお応えし、今回Web会議システム「Zoom」によりオンラインで開催致します。パソコンやスマートフォン操作に不安がある方のために、がん相談支援センター作成のサポートブックの配布や、事前にリハーサル日を設けるなど、サポート体制を整えております。

ぜひご参加ください。

●開会のあいさつ

鰐淵 昌彦 医師 (がん医療総合センター長)

●交流会

画面上で参加者同士お話しただけです

●閉会のあいさつ

岩本 充彦 医師 (がん相談支援センター長)

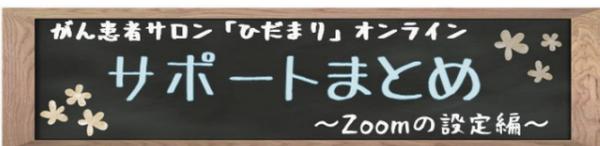
●対象者 / 当院におかかりのがん患者さん・ご家族

●申込方法 / 右上二次元バーコードよりホームページにアクセスして申し込みください

●申込締切 / 7月26日(月)16:00

詳細はホームページ または がん相談支援センターへご確認ください

2021年
7月31日(土)
10:00~11:30
(9:45~接続可能)



Zoomとは、アメリカのZoom Video Communications社が提供するネットを通じて遠隔地のユーザー間でコミュニケーションを行うオンラインミーティングツールです。Webカメラを利用したビデオ会議だけではなく音声やチャットでのコミュニケーションも行えます。がん患者サロン「ひだまり」オンラインは、このZoomを使って

●必要なもの

デバイス(端末)
デスクトップパソコン ノートパソコン スマートフォン タブレット
1人につき1つ、いずれかのデバイスをご用意ください

パソコンの場合はWebカメラとマイクが内蔵されている or 外付けのものがあるどちらかを確認してください。カメラとマイクがなければ参加できません。ない場合はカメラとマイクが付属しているデバイスを使用してください。

●インターネット環境

用意したデバイスがインターネット環境に接続できることを確認してください。サロンはZoom専用のソフト(アプリ)をインストールして利用します。大量のデータ通信を伴うため、高額の通信費用が発生する場合があります。Wi-Fi等に接続のうえでの参加を推奨します。

●招待用のURL

参加申し込み後に、がん相談支援センターから送られてきた招待メールに記載されている、招待用URL、ミーティングID、パスコードが当日参加する際に必要になります。メールは消去せず、大事にしてください。



オンラインリハーサルのご案内

オンラインがん患者サロンのリハーサルを事前に行います。参加手順や、Zoomの操作方法を確認することで、当日安心して参加できます。パソコン・スマホ操作が苦手な方、ぜひご参加ください。

実施日時
7月21日(水) 10:00~11:00
7月28日(水) 15:00~16:00

- 事前の予約は必要ありませんので、実施時間内にご自由にご参加ください。
- リハーサルでは参加者同士でお話いただくことはできません。
- 申し込み後にご案内されたメールに記載されている、招待用URL、またはミーティングID、パスコードから参加できます。
- Zoomを初めて利用する方は、事前にダウンロードして、準備しておいてください。
- 参加手順がわからない方は、がん相談支援センター作成のサポートブックをご覧ください。

対象	がん患者サロン「ひだまり」オンラインにお申込みいただいた方
費用	無料 *Wi-Fi等の通信接続料はご自身の負担となります
問い合わせ先	がん相談支援センター (月曜日~金曜日 9:00~16:00) 072-683-1221(代表)



栄養士によるおすすめレシピ / 夏の低カロリーおやつ

●フルーツ寒天ゼリー● 1人分 50kcal

材料(1人分)

粉寒天 1g
砂糖 大さじ1/2
水 125cc
キウイ、パイナップル、オレンジ 計65g

作り方

- 1.粉寒天、砂糖、水を鍋に入れて混ぜながら煮る。沸騰してから2分くらい煮る。
- 2.容器に果物を敷き詰め、寒天液を流す。
- 3.冷蔵庫で冷やし固める。

※寒天について

原材料は海藻であり、食物繊維が多いです。
常温でも固まり、溶けにくいので夏のデザートに最適です。使用する時はしっかりと加熱して煮溶かす必要があります。



～アレンジ～

製氷皿に入れて冷やし固めると、可愛らしく盛り付けられます。
サイダーを加えてフルーツポンチ風にしてもOK。
(サイダー100ccあたり約40kcal)



～アレンジ～

食欲のない時にもさっぱり食べられます。
水の代わりに牛乳を使うと、
エネルギー、たんぱく質アップ!
1人分 135kcal、たんぱく質4.5g

大阪医科薬科大学病院から TOPICS 医療従事者の派遣(2021年5月時点)

関係各所からの要請を受け、新型コロナウイルス感染症対応のために、当院からも宿泊療養施設や大阪府コロナ重症センター、ワクチン集団接種会場に医療従事者を派遣しております。

宿泊療養施設には、2020年4月から看護師1名を7回(約1～4週/回の期間)派遣し、大阪府コロナ重症センターには、2020年12月から医師2名を12回(1日/回の期間)、看護師1名を10回(約1か月/回の期間)派遣しております。

また、高槻市のワクチン集団接種会場には、6月5日～8月29日の毎週土日に、1日あたり医師4名、看護師10名、薬剤師2名を派遣しております。大阪府のワクチン集団接種会場には、6月18日～11月30日の間、1日あたり医師2～4名を毎日派遣しております。

依然として、新型コロナウイルス感染症への警戒が必要な状況が続いておりますが、医療を通じて地域の方々に安心・安全を提供できるよう努めて参ります。



薬剤師によるワクチン調製

医師による予診

看護師による注射



糖尿病代謝・内分泌内科

「コロナ禍で 糖尿病と付き合っていくには」

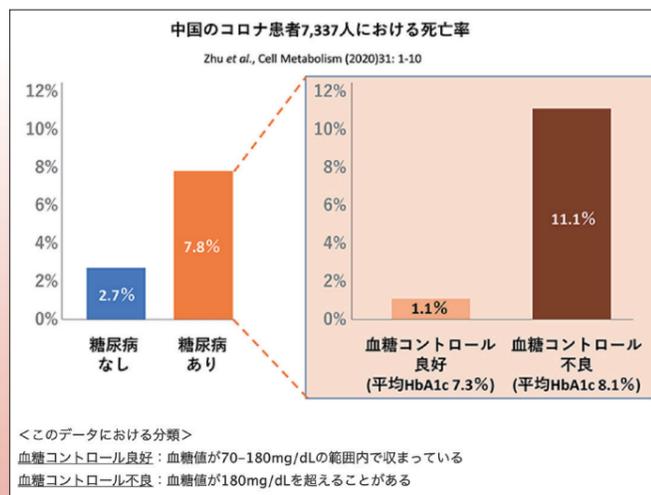
糖尿病代謝・内分泌内科
レジデント 荻野 輝美



新型コロナウイルス感染症が流行し、変異ウイルスも拡大しており、不安を抱えながら過ごされている患者さんも多いと思います。また、新型コロナウイルスに感染した場合、糖尿病は重症化する要因の1つとして知られています。たしかに、糖尿病患者さんは、糖尿病ではない方と比較して新型コロナウイルス感染症による死亡のリスクが高いことが報告されています。しかし、血糖コントロールが良好な糖尿病患者さんは血糖コントロールが良くない糖尿病患者さんよりも死亡のリスクが低いことも報告されています。(図を参照)

感染を心配しすぎて病院受診を中断してしまうと血糖コントロールが悪化することが予想されますので、感染のリスクを減らすために、3密を避ける、手洗い、マスクの着用を励行するなどの基本的な感染対策を行うことはもちろんですが、継続した糖尿病治療を行い、良好な血糖コントロールを保つことが重要です。

当院の糖尿病代謝内科・内分泌内科は、十数名の糖尿病学会認定糖尿病専門医を中心に診療にあたっており、この困難な状況の中でも糖尿病患者さんがうまく病気と付き合っていくよう、患者さんの病態、年齢、ライフスタイルそして患者さん自身のご希望に合わせ、かつ医学的な根拠に基づいた治療を提供させていただきます。



2021年度ハッピーマンデーの開院日について お知らせ

2021年度のハッピーマンデーは、
下記のとおり通常診療日として開院いたします。

記

- ・2021年9月20日(月・敬老の日)
- ・2022年1月10日(月・成人の日)

・各診療科の詳細につきましては、窓口にてご確認をお願いいたします。
・シャトルバス(JR高槻⇄本院)も通常どおり運行いたします。 病院長